#### ② 公開特許公報(A) 平3-31266

®Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

43公開 平成3年(1991)2月12日

C 07 D 239/34 43/54 A 01 N 07 D 239/42 6529-4C

CZ 8930-4H 6529-4C ×

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全14頁)

60発明の名称

ビリミジン誘導体及び除草剤

20特 頭 平1-164942

願 平1(1989)6月27日 @出

明 中 冗発 者 畑

雅隆

千葉県船橋市坪井町722番地1

日産化学工業株式会社中

央研究所内

明 辺 @発 渡 者

淳

千葉県船橋市坪井町722番地1

日産化学工業株式会社中

央研究所内

⑫発 明 者 近

夫 康

千葉県船橋市坪井町722番地1

日産化学工業株式会社中

央研究所内

@発 木 明 者 给

宏

埼玉県南埼玉郡白岡町大字白岡1470 日産化学工業株式会

社生物科学研究所内

一つ 田田 原 人 日産化学工業株式会社

藤

最終頁に続く

東京都千代田区神田錦町3丁目7番地1--

細

1. 発明の名称

ピリミジン誘導体及び除草剤

2. 特許請求の範囲

(1) 一般式(1)

[式中、Rは水素原子、置換していてもよい低 級アルキル基(この置換基としてはハロゲン原子、 低級アルコキシ基、低級アルキルチオ基或いはハ ロゲン原子、低級アルキル基、低級アルコキシ基、 低級アルキルチオ基で置換していてもよいフェニ ル基を示す。)、アルカリ金属、アルカリ土類金 **属もしくは置換されていてもよいアンモニウムカ** チオンを表す。

R'、R'は各々同一又は相異なってもよく、

ハロゲン原子、低級アルキル基、低級ハロアルキ ル基、低級アルコキシ基、低級ハロアルコキシ基 もしくは低級ジアルキルアミノ基を表す。

X¹, X\*, Y¹ およびY\* は各々同一又は相 異なってもよく、水素原子、シアノ基、カルポキ シル基、低級アルコキシカルポニル基、ホルミル 基、低級アルコキシ基、置換していてもよい低級 アルキル基(この置換基としてはハロゲン原子、 シアノ基、ニトロ基、ホルミル基、低級アルコキ シ基、低級アルキルチオ基、カルボキシル基、低 級アルコキシカルポニル基、低級ジアルキルアミ ノ基、フェニル基、フェノキシ基あるいはフェニ ルチオ基を示す。)、置換していてもよい低級ア ルケニル基(この置換基としてはハロゲン原子、 シアノ基、ニトロ基、ホルミル基、低級アルコキ シ基、カルポキシル基、低級アルコキシカルポニ ル基、フェニル基もしくはフェノキシ基を示す。)、 置換していてもよいフェニル基(この置換基とし てはハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、低級ア ルキル基、低級アルコキシ基、カルポキシル基あ

**CEST AVAILABLE COPY** 

るいは低級アルコキシカルボニル基を示す。)を 表す。)で表されるピリミジン誘導体もしくは該 誘導体の光学異性体。

(2) 請求項(I)記載のピリミジン誘導体もしくは 該誘導体の光学異性体の1種又は2種以上を有効 成分として含有する除草剤。

## 3. 発明の詳細な説明

#### (イ)産業上の利用分野

本発明は新規なビリミジン誘導体もしくは該誘導体の光学異性体及び該誘導体の1種又は2種以上を有効成分として含有する除草剤に関するものである。

#### (ロ) 従来の技術

従来、除草剤を使用するにあたっては、単位面 税当たりの有効成分処理量の多少により、除草剤 を使用する際の経済コストが左右されることが一 般的に指摘されており、使用薬量の低い、新規な 除草剤の出現が望まれている。

一方、従来の除草剤では、使用時、作物に対して悪影響を及ぼす場合があり、低薬量で高い除草

せることができ、従来の除草剤と比べ作物に対する薬害は極めて軽微であり、その経済効果は極めて大である。

更に、本発明のピリミジン誘導体もしくは該誘導体の光学異性体は農薬の多量施用による環境汚染の危険性を著しく低減することができ、土壌残留による他の作物への悪影響も少ない画期的な除草剤といえる。

## 本発明は一般式〔1〕

(式中、 R は水素原子、置換していてもよい低級アルキル基 (この置換基としてはハロゲン原子、低級アルコキシ基、低級アルキルチオ基或いはハロゲン原子、低級アルキル基、低級アルコキシ基、低級アルキルチオ基で置換していてもよいフェニ

効果、より高度な作物と雑草間の選択性を有する 化合物の研究が長年にわたり続けられてきた。

例えば、ピリミジン核を有する除草剤として特 開昭 5 4 - 5 5 7 2 9 号公報等が知られている。 (ハ) 発明の雌様

即ち、本発明のピリミジン誘導体もしくは該誘導体の光学異性体は、従来の公知化合物に比べて一単位面積当たりの有効成分投下量を著しく低波さ

ル基を示す。)、アルカリ金属、アルカリ土類金属もしくは置換されていてもよいアンモニウムカチオンを表す。

R'、R\*は各々同一又は相異なってもよく、 ハロゲン原子、低級アルキル基、低級ハロアルキル基、低級アルコキシ基、低級ハロアルコキシ基 もしくは低級ジアルキルアミノ基を表す。

X・、X・、Y・およっていると、 Y・およびアンルルルの同のカルルルをなって低級アルボニンの置換してはないないでは、 ないないないのでは、 ないないないないないのでは、 ないのでは、 ないのではないのでは、 ないのでは、 ないのでは、 ないのでは、 ないのでは、 ないのでは、 ないのでは、 ないのでは、 な

ル基、フェニル基もしくはフェノキシ基を示す。)、 置換していてもよいフェニル基(この置換基とし てはハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、低級ア ルキル基、低級アルコキシ基、カルボキシル基あ るいは低級アルコキシカルボニル基を示す。)を 表す。)で表されるピリミジン誘導体もしくは該 誘導体の光学異性体に関し、更にピリミジン誘導 体もしくは該誘導体の光学異性体の1種又は2種 以上を有効成分として含有する除草剤に関するも のである。

本発明のピリミジン誘導体もしくは該誘導体の 光学異性体は文献未記載の新規化合物であり、且 つ除草剤として優れた生理活性を有する。

本発明の一般式(I)で表されるピリミジン誘導体もしくは該誘導体の光学異性体は、

#### 一般式 [ [ ]

ム等のハロゲン化炭化水素系溶媒、メチルアルコール、エチルアルコール、イソプロピルアルコール等のアルコール系溶媒、ジエチルエーテル、ジィソプロピルエーテル、テトラヒドロフラン、1、4・ジオキサン等のエーテル系溶媒、アセトン、メチルエチルケトン等のケトン系溶媒、酢酸メチル、酢酸エチル等のエステル系溶媒、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、ジメチルスルホキシド等の非プロトン性極性溶媒、その他アセトニトリル、水等が挙げられる。

塩基としては、金属ナトリウム、金属カリウム 等のアルカリ金属類、水素化ナトリウム、水素化カルシウム等の水素化アルカリ金属及び水素化アルカリ土類金属類、炭酸ナトリウム、炭酸カリウム等の炭酸塩類、水酸化ナトリウム、水酸化カリウム等の水酸化金属類、トリエチルアミン、ピリジン等の有機塩基が挙げられる。

反応は、溶媒の凝固点から沸点までの任意の温度、好ましくは0℃から溶媒の沸点迄の温度で行なうことができ、必要に応じて加熱或いは冷却す

(式中、R, X', X<sup>\*</sup>, Y'及びY<sup>\*</sup> は前記と同じ意味を表す。)

で表されるアルコールと

### 一般式(II)

(式中、R<sup>2</sup> はハロゲン原子、アルキルスルホニル基又は置換されていてもよいベンジルスルホニル基を表し、R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup> は前記と同じ意味を表す。)

で表されるピリミジン化合物を、任意の割合、好ましくは一般式 (Ⅱ) の環状アルコール 1 モルに対して一般式 (Ⅲ) のピリミジン化合物 1 モルを混合し、必要ならば、塩基の存在下溶媒中で反応させることによって製造することができる。

溶媒としては、ベンゼン、トルエン、キシレン。-----等の炭化水素系溶媒、塩化メチレン、クロロホル

ることができる。

反応時間としては、数分~数十時間、好ましくは 0.5~35時間がよい。

上記のような製造法により得られた本発明のピリミジン誘導体もしくは該誘導体の光学異性体は、必要に応じて再結晶或いはカラムクロマトグラフィーによって精製することもできる。

以下、本発明を合成例、配合例及び試験例により更に詳しく説明するが本発明はこれらに限られるものではない。

## 合成例1

(本発明化合物 Na. 1 2 2)

2-メチルー3-ヒドロキシブタン酸エチルエステル1.46g(0.01モル)および2-メタン

スルホニルー4,6 ージメトキシピリミジン2.0 g (0,0092 モル) を無水テトラヒドロフラン5 0 m l に溶解し、氷水浴で冷却した。

次に水素化ナトリウム 0.5 g (55%, 油性) を添加し室温で一晩撹拌した。反応終了を薄層クロマトグラフィーで確認した後、反応混合物を氷水にあけ、酢酸エチルで抽出後、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、溶媒を留去した。カラムクロマトグラフィー精製後 2.4 3 g (収率 9 3%) の本発明化合物 Na.1 2 2 を無色粘稠液体として得た。

物性 液体 nozo 1.4864

'H-NMR [δ値(ppm),CDCℓ。]

1.03 ~1.50(9H,m)

 $2.63 \sim 3.12(1H,m)$ 

3.87(611,s) 4.10(211,q,J=6.511z)

 $5.09 \sim 5.59(111, a)$ 

5.61(111,s)

1.30 (6H,s) 3.68(3H,s)

3.90 (6II,s) 4.38(2II,s)

5.67 (1H,s)

## 合成例3

(本発明化合物 No. 2 6 1)

エチルトリフルオロアセトアセテート2g (0.0109モル)を無水ジエチルエーテルに溶かし氷水浴で冷却した。次にボランアンモニアコンプレックス0.18gを加え室温で一晩撹拌した。 反応終了後希塩酸で中和し、ジエチルエーテルで抽出し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した。溶媒留去後1.66g(収率80%)のエチル 3-ヒドロキシー4.4.4 -トリフルオロブチレートを得た。

上記で得た化合物及び2-メタンスルホニル-

## 合成例2

(本発明化合物 Na 2 0 0)

メチル 2.2-ジメチル-3-ヒドロキシブロピオネート 0.93g(0.007モル)及び2-メタンスルホニル-4.6 -ジメトキシピリミジン1.5g(0.0069モル)を無水テトラヒドロフラン80mlに溶かし、氷水浴にて冷却した。

次に水素化ナトリウム 0.4 4 g (55%. 油性)を加え室温で一晩撹拌した。反応混合物を氷水にあけ、ジエチルエーテルで抽出後、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、溶媒を留去した。カラムクロマトグラフィー積製後 1.65g (0.006 モル、収率87%)の本発明化合物 Ma200を得た。

物性 固体 融点 76.0~80.0℃

'N-NMR [δ値(ppm),CDCℓ,]

4.6 -ジメトキシピリミジン 1.9 4 g を無水テト うヒドロフラン 8 0 a l に溶かし、氷水冷で冷却 した。

次に水素化ナトリウム 0.5 2 g (5 5 %, 抽出) を加え室温で一晩撹拌した。カラムクロマトグラフィー精製後、目的化合物 0.5 3 g (収率 1 8 %) を得た。

物性 液体 n.º 1.4535

'H-NMR [δ値(ppm),CDCℓ。]

1.20 (3H, t, J=7.0Hz)

 $2.85 \sim 3.00(2H.m)$ 

3.90(6H,s) 4.10(2H,q,J=7.0Hz)

5.75(111,s)  $6.1\sim6.40(111,m)$ 

## 合成例4

(本発明化合物Na 3 0 5)

メチル3ーヒドロキシー4.4.4 ートリクロロプチレート1.52g及び2ーメタンスルホニルー4.6ージメトキシピリミジン1.5g(0.0069モル)を無水テトラヒドロフラン80mlに溶かし氷水浴にて冷却した。次に水素化ナトリウム0.45g(55%.油性)を加え室温で一晩撹拌した。

反応溶液を氷水にあけ、ジエチルエーテルで抽出後、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、溶媒を留去した。カラムクロマトグラフィーで精製後1.31g(0.00364 モル、収率53%)の本発明化合物Na305を得た。

物性 固体 融点 61.0 ~63.0 ℃

'H-NMR [δ値(ρpm),CDCℓ₂]

3.15(211,d,d,d,J=4.011z,7.011z,3.011z)

3.62(311.s) 3.92(611.s)

5.75(1H.s) 6.45(1H,dd,J=4Hz,7Hz)

合成例6

(本発明化合物 Na. 6 1 8)

D.L -リンゴ酸ジメチル 0.7 4 g (0.0046モル) 及び 2 -メタンスルホニルー4.6 -ジメトキシピリミジン 1 g (0.0046モル) を無水テトラヒドロフラン 5 0 m l に溶かし氷水浴にて冷却した。次に水素化ナトリウム 0.2 5 g (5 5 %, 油性)を加え室温で一晩撹拌した。

反応混合物を氷水にあけジェチルエーテルで抽出後、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、溶媒を留去した。カラムクロマトグラフィー精製後1.08g(0.0036モル、収率78%)の本発明化合物Na.618を得た。

物性 固体 融点 57.0~61.0℃

### 合成例5

(本発明化合物Na.476)

メチル3-オキソー4.4 -ジメチルペンタネート2gを合成例3と同様の方法でメチル3-ヒドロキシー4.4 -ジメチルペンタネート1.8g(収率89%)を合成し、さらに合成例3と同様の操作を経て本発明化合物Na476を0.55g(収率16%)で得た。

物性 液体 np21 1.4878

'H-NMR [δ値(ppm),CDCℓ]]

1.00 (9H,s) 2.67(2H,d J=7.0Hz)

3.60 (3H.s) 3.95 (6H.s)

5.60 (1H, t J=7.0 IIz)

5.70(1H,s)

'H-NMR [δ値(ppm),CDCℓ]

2.97 (2H,d, J=8.6Hz)

3.70 (6H,s) 3.85(6H,s)

5.65 (1H, t J=8.0Hz) 5.67(1H, s)

## 合成例7

(本発明化合物Na.622)

ジエチル 1.3-アセトンジカルボキシレート 20g(0.10モル)の200 m 2 ジエチルエー テル溶液にボランーターシャリープチルアミンコ ンプレックス3.2gを加え、室温で一昼夜撹拌した。

それに希塩酸水溶液を加え弱酸性とした後、分液し、有機溶液を乾燥濃縮して、粗3-ヒドロキングルタル酸ジエチルエステル14.1gを得た。

この3-ヒドロキシグルタル酸ジエチルエステル2.0gおよび2-メタンスルホニル-4.6 -ジ

メトキシピリミジン2.0gを無水テトラヒドロフラン50mlに溶解し、氷水浴で冷却した。以後合成例1と同様の方法により、本発明化合物Na.622を2.80g(収率90%)で得た。

物性 液体 no20 1.4823

'H-NMR [δ値(ppm),CDCℓ<sub>3</sub>]

1.20 (3H, t, J=7.0Hz)

1.23 (311, t, J=7, OHz)

2.31 (2H, d, J=7.0Hz)

2.34 (2H, d, J=7.0Hz)

3.87 (6H,s) 4.08(4H,q,J=7.0Hz)

5.65 (111, s) 5.83 (111, 5th, J=7.0Hz)

又、合成例 1 から合成例 7 と同様な合成法によって得られる本発明化合物を第1表に示す。

また物性値を前記実施例を含めて第2表に示す。 本発明化合物 Na は、以下の配合例及び試験例に ついて参照される。

本発明のピリミジン誘導体もしくは該誘導体の 光学異性体を除草剤として施用するにあたっては 一般には適当な担体、例えばクレー、タルク、ベ

体の光学異性体は畑地、水田、果樹園等の農園芸分野以外に運動場、空地、線路端等非農耕地における各種雑草の防除にも適用することができ、その施用薬量は適用場面、施用時期、施用方法、対象草種、栽培作物等により差異はあるが、一般には有効成分量としてヘクタール当たり0.005~10kg程度が適当である。

次に、本発明のピリミジン誘導体もしくは該誘導体の光学異性体を有効成分とする除草剤の配合例を示すが、これらのみに限定されるものではない。

尚、以下の配合例において「部」は重量部を意味する。

## 液\_剤

有効成分 :5 ~75部、望ましくは10~50部、

特に15~40部が好ましい。

液体担体 :95~25部、望ましくは88~30部、

特に82~40部が好ましい。

界面活性剤:1~30部、望ましくは2~20部。

ントナイト、珪藻土等の固体担体或いは水、アルコール類(メタノール、エタノール等)、芳香族 炭化水素類(ベンゼン、トルエン、キシレン等)塩素化炭化水素類、エーテル類、ケトン類、エンチル類(酢酸エチル等)、酸アミド類(ジメチルホルムアミド等)等の液体担体と混用して適用ができ、所望により乳化剤、分散剤、懸濁剤、浸透剤、腹着剤、粒剤、フロアブル剤等任意の剤型にて実用に供することができる。

これらの製剤中における有効成分化合物の含有 量は特に限定されるものではないが、一般に0.10 ~90.0重量%の範囲が望ましい。

又、必要に応じて製剤化又は散布時に他種の除草剤、各種殺虫剤、殺菌剤、植物生長調節剤、共力剂等と混合施用してもよい。

例えば、ファーム・ケミカルズ・ハンドブック (Parm Chemicals Handbook), 第75版、1989年 に記載されている化合物等がある。\_\_\_\_\_

尚、本発明のピリミジン誘導体もしくは該誘導

## 孔剂

有効成分 :1~50部、望ましくは5~45部、

特に10~40部が好ましい。

界而活性剤:1~30部、望ましくは2~25部、

特に3~20部が好ましい。

液体担体 :20~95部、望ましくは30~93部、

特に57~85部が好ましい。

## 扮加

有効成分 : 0.5 ~ 10部。

特に15~40部が好ましい。

固体担体 : 95.5~90部。

### フロアブル剤

有効成分 :5~75部、望ましくは10~50部。

水 :94~25部、望ましくは90~30部。

界面活性剤:1~30部、望ましくは2~20部。

#### 水和剤

有効成分 : 2.5 ~90部、望ましくは10~80部、

特に20~75部が好ましい。

界面活性剤:0.5 ~20部、望ましくは1 ~15部、

特に2~10部が好ましい。

液体担体 : 5 ~90部、望ましくは7.5 ~88部、 特に16~56部が好ましい。

## 拉\_\_\_剂

有効成分 : 0.1 ~30部。

固体担体 : 95.5~70部。

液剤及び乳剤は界面活性剤を含む液体担体に有 効成分を溶解して調整する。水和剤は界面活性剤、 固体担体及び有効成分を混合し、更に粉砕するこ とにより調整する。

粉剤は界面活性剤、固体担体及び有効成分を混合し、必要ならば、更に粉砕することにより調整する。

フロアブル剤は、界面活性剤を含む水溶液に有 効成分を懸漏、分散して調整する。粒剤は有効成 分と補助剤を混合して調整する。

### 配合例1 水和剤

なるように散布する。

## 配合例3 粒剤

本発明化合物 No.261 ……… 5 部 ベントナイト ……… 5 4 部 タ ル ク ……… 4 0 部

リグニンスルホン酸カルシウム……… 1部

以上を均一に混合粉砕して少量の水を加えて撹拌混合し、押出式造粒機で造粒し、乾燥して粒剤とする。使用に際しては上記乳剤を有効成分量がヘクタール当たり0.005kg~10kgになるように散布する。

## 配合例4 フロアブル剤

本発明化合物 No.476 ……… 2 5 部 ソルポール 3 3 5 3 ……… 1 0 部 (非イオン性界面活性剤: 東邦化学工業財商 品名) ルノックス 1 0 0 0 C ……… 0.5 部 (陸イオン性界面活性剤: 東邦化学工業財商 品名)

1 % ザンサンガム水溶液 ……… 2 0 部 (天然高分子) ソルポール5039

....... 5部

(非イオン性界面活性剤とアニオン性界面活

性剤との混合物:東邦化学工業物商品名)

カップレックス(固結防止剤) …… 2部

(界面活性剤とホワイトカーボンの混合物:

塩野義製薬树商品名)

以上を均一に混合粉砕して水和剤とする。使用 に際しては上記水和剤を10~10,000倍に希釈し て、有効成分量がヘクタール当たり0.005 kg~ 10kgになるように散布する。

#### 配合例2 乳剤

 本発明化合物 No.305
 … … … 1 0 部

 キ シ レ ン
 … … … 7 0 部

 ジメチルホルムアミド
 … … … 1 0 部

 ソルポール 2 6 8 0
 … … … 1 0 部

(非イオン性界面活性剤とアニオン性界面活性剤との混合物:東邦化学工業財商品名)

以上を均一に混合して乳剤とする。使用に際しては上記乳剤を10~10,000倍に希釈して、有効 成分量がヘクタール当たり0.005 kg~10 kgに

水 …… 4 4. 5 部

ソルポール3353、ルノックス1000C及び1%ザンサンガム水溶液を水に均一に溶解し、次に水発明化合物Ma38を加えよく撹拌した後、サンドミルにて湿式粉砕してフロアブル剤を得る。

使用に際しては、上記フロアブル剤を10~ 10,000倍に希釈して有効成分型がヘクタール当た り0.005 kg~10 kgになるように分散する。

次に、本発明化合物の除草剤としての有用性を 以下の試験例において具体的に説明する。

試験例1 土壌処理による除草効果試験

縦30cm、横22cm、深さ6cmのプラスチック製箱に殺菌した供積土壌を入れ、ノビエ、メヒシバ、カヤツリグサ、イヌホーズキ、ハキダメギク、イヌガラシ、ワタを播種し、約1.5cm覆土した後有効成分量が所定の割合となるように土壌表面へ均一に散布した。散布の際の薬液は、前記配合例の液剤、水和剤、乳剤又はフロアブル剤を水で希釈して小型スプレーで全面に散布した。薬液散布4週間後に各種雑草に対する除草効果を下記の判

定基準に従い調査した。

判定基準

5 … 殺草率 9 0 %以上 (殆ど完全枯死)

4 … 殺草率 7 0 ~ 9 0 %

3 … 殺草率 4 0 ~ 7 0 %

2 … 殺草率 2 0 ~ 4 0 %

1 … 殺草率 5~20%

0 … 殺草率 5%以下(殆ど効力なし)

但し、上記の殺草率は、薬剤処理区の地上部生草重及び無処理区の地上部生草重を測定して下記の式により求めたものである。

殺草率 = (1 - 処理区の地上部生草重 無処理区の地上部生草重

結果を第3表に示す。

縦30 cm、横22 cm、深さ6 cmのプラスチック 製箱に殺菌した洪積土壌を入れ、ノビエ、メヒシ パ、カラスムギ、カヤツリグサ、イヌホーズキ、 イヌガラシ、ハキグメギクの種子をそれぞれスポ ット状に播種し、約1.5 cm潤土した。各種植物が 2~3 葉期に達したとき、有効成分量が所定の割合となるように並業部へ均一に散布した。

散布の際の薬液は、前記配合例の液剤、水和剤、 乳剤又はフロアブル剤を水で希釈して小型スプレ 一で各種維草及び作物の莖薬部の全面に散布した。 薬液散布 4 週間後に各種雑草に対する除草効果を 試験例 1 の判定基準に従い調査した。結果を第 4 表に示す。

一般式	X' COOR	
	Y <sup>2</sup> O N	で表される化合物
	N——— R2	であるれるに合物

No.	Χı	χz	A t	Yz	R	R1	R²
1	H	11	H	Н	11	0Me	0Me
2 3 4 5 6	H	H	H	Н	Na	0Me	OMe
3	H	H	H	Н	iPrNH,	0Me	0Me
4	H	Ħ	H	H	Me	0%e	0Me
5	II .	H	15	Н	Et	0Me	0Me
6	H	Ħ	Ħ	H	-C11z0CH2	0Me	0Me
7 8	H	H	il	H	-ClizSCliz	0Me	0Me
3	Ħ	Ħ	Ħ	11	-Cll2Calls	0Me	0Me
)	Ħ	Ħ	ii	H	-CH2C4H4-C1-2	0Me	0Me
0	H	Fl	11	H	-Cli <sub>2</sub> C <sub>6</sub> li <sub>4</sub> -C1-3	One	0Me
.1	H	H	11	li	-CIIzC6H4-C1-4	01/e	0Me
2	Ħ	H	11	H	-ClaClaCella	0Me	0Me
3	8	11	Иe	H	H	011e	0Me
4	ij	Ħ	Иe	H	Na	0Me	Offe
5	Ħ	H	Me	Ħ	'PrNII3	OMe:	0Me
6	H	H	Иe	Ħ	Me	0%e	0Me
17	11	Ħ	Мe	ß	Et	0Me	0Me
8	H	H	Мe	8	-Cl <sub>2</sub> 0Cl <sub>2</sub>	0Me	0Me
9	IJ	H	Иe	H	-Cl <sub>2</sub> SCl <sub>3</sub>	0Me	0Me
20	H	H	Иe	H	-CH <sub>z</sub> C <sub>e</sub> H <sub>5</sub>	0Me	0Me
1	H	H	Me	Ħ	-CHzCoHa-C1-2	0Me	0Me
2	H	H	Иe	11	-CH2C4H4-C1-3	0Me	0Me

No.	χı	χz	Υ¹	Y²	R	R'	R²	
23	Н	II	Me	Н	-CHzColla-C1-4	0Me	0Me	
21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 2	Ħ	И	Йe	H	-ClzClzCells	0Me	0Me	
25	II	H	Иe	H	H	0Me	0Me	(+)
26	15	H	Иe	H	Na	0Me	0Me	(+)
27	11	Н	Мe	H	'PrNH3	0Me	0Me	(+)
28	11	H	Me	Н	Иe	0Me	. Office	(+)
29	1[	H	Me	H	Et	0Me	0Me	(+)
30	15	H	Иe	H	-Cliz0Cliz	0%e	0Me	(+
31	11	H	Иe	li	-CII2SCH2	0Me	0Me	(+)
32	15	Ĥ	Me	Ä	-Cll2Calls	0Me	0Me	(+)
33	ii	Ä	Мe	Ĥ	-CH2CAH4-C1-2	0Me	0Me	(-⊢)
34	Ï	Н	Мe	H	-ClizCalla-C1-3	Office	0Me	(+
35	Ĥ	ii	Жe	Ĥ	-CH2Calla-C1-4	0Me	0Me	(+)
36	ij	H	Мe	B	-ClzClzCalls	0Me	0Me	(+)
37	ii	Ĥ	Иe	II	II	0Me	0Me	(-)
38	II	Ĥ	Me	H	Na	Offe	0Me	(-
39	Ĥ	Ĥ	Иe	Ĥ	PrNH <sub>2</sub>	0Me	0Me	(-)
40	ï	Ĥ	Me	Ĥ	Me	Offe	0Me	(-)
41	iš	Ä	Иe	Ĥ	Et	0Me	Offe	(+)
42	Ĥ	Ĥ	Me	Ĥ	-ClizOCliz	0Me	0Me	(-)
43	ii	H	Мe	ii	-CH <sub>2</sub> SCH <sub>3</sub>	0Me	0Me	(-
44	ii	Ĥ	Иe	E	-ClizCalls	0Me	0Me	(-
45	ï	ij	Me	Ĥ	-CIIzCelle-CI-2	0Me	0Me	(-)
46	ï	Ĥ	Me	H	-CHzCalla-Cl-3	0Me	0Me	(
47	ii	ii	Йe	H	-CH2C6H4-CI-4	0Me	0Me	(-
48	Ä	ä	Me	Ĥ	-ClzClzCalls	0Me	0Me	(-
49	Йe	ij	ii	R	ii	0Me	0Me	
50	Мe	Ĥ	ï	ä	Na	0Me	0Me	
Šĭ	Me	Ĥ	ii	H	PrNIIa	Offe	0%e	
52	Me	ä	Ä	ij	Me	0Me	0Me	
รัง	Иe	ü	ii	Ĥ	Et	0Me	0Me	
Š	Me	H	Ä	ii	-CilzOCilz	0%e	0Me	
51 52 53 53 54 55 55 57	Me	Ä	ii	ii	-Cl <sub>2</sub> SCl <sub>3</sub>	0Me	0Me	
š	Иe	H	Ä	H	-Cli <sub>2</sub> C <sub>4</sub> ll <sub>3</sub>	0%e	0Me	
57	Me	Ä	ij	H	-ClizCeH4-C1-2	0He	0Me	
58	He	ij	Ä	H	-Cli2Cell4-Cl-3	0Me	0/1e	

No.	χı	χ²	γ·	γ²	R	R1	R²	
 59	Me	H	H	H	-Cll2C6ll4-C1-4	0Me	0Me	
60	Иe	Ħ	Ji	II	-ClizCHzCalls	0Me	0Me	
61	Иe	Ħ	ŧJ	El	11	0Me	0Me	(+)
62	Мe	11	Ħ	Ħ	Na	0Me	0Me	(+)
63	Иe	Ħ	11 .	Н	PrNII3	0Me	0Me	(+)
64	Иe	II.	H	H	Me	0Me	0Me	(+)
65	Мe	ll.	Ħ	ĸ	Et	0Me	0Me	(+)
66	Me	H	Я	H	-Cl20Cl2	0Me	0Me	(+)
67	Me	H	H	Ħ	-CH <sub>2</sub> SCH <sub>2</sub>	0Me	0Me	(+)
68	Me	H	ii	Ï	-CH2Cells	0Me	0Me	(+)
69	Me	ii	Î	Ï	-CIIzCoH4-CI-2	0Me	0ne	(+)
70	Me	ii	Ĥ	ï	-CH2Calla-C1-3	0Me	0Me	(+
71	Мe	Ĥ	ii	ä	-CH2C6114-C1-4	0Me	0Me	(+
72	Me	Ĥ	H	ï	-ClzClzCoHs	0%ie	0Me	(+
73	Мe	Ĥ	Ä	Ä	[]	0Me	0Me	(-)
74	Мe	Ĥ	Ĥ	Ä	Na	0%e	0Me	(-)
75	Me	Ĥ	ii	Ĥ	i PrNH 3	0Me	0Me	(-)
76	Me	Ĥ	ii .	ii	Хe	0Me	0Me	(-)
π̈	Me	ä	й	jj	Et	0∦e	0Me	(-)
78	Мe	Ü	ii	ii	-ClizOClia	0Me	0Me	(-)
79	Мe	ii	ä	ii	-CH2SCH2	0Me	0Me	(-)
80	Me	Ä	ä	Ä	-ClizCalis	OHe	0He	(-)
Bĩ	Me	Ä	ii	ii	-ClizColla-C1-2	0Me	OMe	- }_;
82	Иe	H	ä	H	-Cli2Cell4-C1-3	0Me	0ne	(-) (-)
33	Иe	ii .	Ĥ	Ä	-CH2C6H4-C1-4	OMe	0Me	- }_;
DA.	Me	H	H	ï	-ClizClzCells	0Me	One One	(-) (-)
84 85 86 87	Иe	H	Ме	ä	-GizGizGalis	Me	Me	ν
86	Me	Ä	Me	H	Na	ne Ne	Me	
n	Иe	Ĥ	Me	H	K	ne Ne	ne Ne	
) ( ) (	Me	H	ne Me	n II	n 1/2Ca	ne Me		
)O	ne Ne	8	ne Me	H	I/Qua NII4	ne Me	Иe	
88 39 90	ne Me	11	ne Me	H	NII4 NeNII3	ne Me	Иe	
91 91	ne Me	H	ne Ne	H	PrNII3		Иe	
32	ne Me	H				Me	Me M-	
16 12			Me Ma	H	NH2CONII3	Иe	Иe	•
33 M	Me Ma	H	Ме	][ H	Me Rt	Me Mo	Мe	

No.	χı	χz	Υ¹	Y²	R	R¹	R*
95	Иe	H	Me	Н	Pr	Иe	Me
96	Иe	H	Иe	IJ	<sup>i</sup> Pr	Me	Me
97	Иe	H	Мe	H	-ClizClizCl	Иe	Me
98	Иe	El	Иe	H	-Cl <sub>2</sub> 001 <sub>3</sub>	Me	Me
99	Иe	11	Me	H	-ClizOCH2	Иe	Me
100	Мe	Ħ	Иe	H	-CilzCilzOCilz	Me	Иe
101	Иe	H	Me	Н	-CH2SCH3	Нe	Me
102	Мe	11	Ne	H	-CilzCalis	Иe	Иe
103	Мe	H	Иe	H,	-CII2CaH4-CI-2	Мe	Me
104	Me	H	Иe	<b>!</b> !	-CH2C4H4-C1-3	Me	Иe
105	Иe	H	Me	H	-CII2C+H4-CI-4	Иe	<b>He</b>
106	Me	H	Иe	H	-Cli2Cella-Ne-2	Me	Me
107	Мe	H	Me	H	-Cli <sub>2</sub> C <sub>4</sub> H <sub>4</sub> -Me-3	Me	Иe
108	Me	Ħ	Иe	H	-CH2CoH4-Me-4	Иe	Иe
109	Me	H	Me	H	-CH2CaH4-OMe-2	Мe	Иe
110	Me	H	Мe	H	-CH2C4H4-OMe-3	Иe	Me
III	Me	H	Me	H	-CH2C4H4-OMe-4	Мe	Me
112	Иe	H	Иe	Ħ	-CHzCHzCaHs	Иe	Me
113	Мe	Ħ	Иe	H	-11	0Me	0Me
114	Me	H	Иe	H	Na	OMe	0Me
115	Иe	8	Иe	H	K	0Me	0Me
116	Me	Ĥ	Мe	Ħ	1/2Ca	Offe	0Me
117	Me	H	Иe	H	NIL	0Me	0Me
118	Me	Ĥ	Хlе	il	MeNH <sub>3</sub>	0Me	0Me
119	Иe	ii	Me	Ĥ	PrNH <sub>2</sub>	0Me	0Me
120	Me	Ĥ	Иe	Ä	NH z CONH 3	011e	0Me
121	Иe	Ĥ	Me	Ä	Me	0Me	0Me
122	Me	Ï	Me	Ĥ	Et	0Me	0Me
i23	Me	Ä	Me	ij	Pr	0Me	0Me
124	Мe	Ä	И́е	H	iPr	0Me	0Me
i25	Мe	Ä	Me	Ĥ	-ClzClzCl	0Me	0Me
126	Me	Ä	Иe	H	-CH <sub>2</sub> CCl <sub>2</sub>	0Me	0Me
127	Мe	ii	Иe	Ĥ	-ClizOCliz	0Me	0Me
128	Ϋ́e	ï	Мe	Ĥ	-CHzCHzOCH3	0Me	0Me
129	Me	Ä	И́е	Ĥ	-CH <sub>2</sub> SCH <sub>2</sub>	0Me	0Me
130	Иe	ii	Иe	Ä	-ClzCaHs	0Me	0Me

No.	X'	Χz	Y'	γ²	R	R1	Rz
131	Me	ij	Me	H	-ClizColla-C1-2	0Me	0Me
132	Me	H	Me	H	-Cl12C4H4-C1-3	0Me	011e
133	Мe	H	Иe	H	-CH2C6H4-C1-4	0Me	0Me
134	Иe	11	He	H	-Cll <sub>2</sub> C <sub>6</sub> ll <sub>4</sub> -Me-2	0Me	0Me
135	Мe	H	Иe	Н	-CHzC4H4-Me-3	0Me	0Me
136	Иe	H	Ne	H	-CllzColl4-Me-4	0Me	0Me
137	Me	H	Иe	Ħ	-CllzCaH4-OMe-2	0Me	0Me
138	Me	Н	Иe	н	-CH2CoH4-OMe-3	0Me	0Me
139	Me	II	Иe	Ħ	-CH2C6H4-OMe-4	0Me	0Me
140	Иe	H	Мe	Ħ	-alzalzcella	0Me	014e
141	Мe	H	Me	H	∴ <b>!</b> !	CI	Cl
142	Иe	H	Мe	IJ	Na	CI	C1
143	Иe	Ħ	Иe	H	K	CI	CI
144	Иe	Ħ	Me	H	1/2Ca	CI	CI
145	Мe	H	Иe	Н	NH4	Cl	Cl
146	Мe	Ħ	Иe	H	MeNH <sub>3</sub>	CI	CI
147	Me	H	Иe	11	PrNII.	Cl	Cl
148	Me	H	Иe	Н	NH 2 CONH 2	CI	CI
149	Мe	H	Иe	Ħ	Me	Cl	CI
150	Me	H	Иe	Н	Et	Cl	Ċī
151	Мe	Н	Иe	Ħ	Pr	CI	CI
152	Иe	H	Иe	H	'Pr	CI	CI
153	Me	. Н	Мe	H	-Cl <sub>2</sub> Cl <sub>2</sub> Cl	CI	Ċi
154	Мe	H	Иe	18	-Cli <sub>2</sub> CCl <sub>3</sub>	CI	Ci .
155	Me	<b>§</b> ]	Me	H	-CHzOCH	ČÍ	Ci
156	Мe	H	Иe	11	-Cl <sub>2</sub> Cl <sub>2</sub> OCl <sub>3</sub>	ČI	ci
57	Иe	H	Иe	H	-CH2SCH3	Ċì	či
158	Мe	H	Иe	H	-CHzCaHs	Čĺ	CI
59	Me	Ħ	Мe	H	-Cll2Coll4-C1-2	Čĺ	CÎ
160	Иe	H	Иe	II	-CI!2C6H4-C1-3	ČÌ	Či
61	Мe	11	Me	Ĥ	-CH <sub>E</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> -CI-4	Či	či
162	Me	B	Иe	Ï	-CH <sub>z</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> -Me-2	Či	či
63	Me	Ĥ	Иe	Ĥ	-CH <sub>2</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> -Me-3	Či	či
64	Иe	Ü	Хle	Ü	-Cll <sub>2</sub> C <sub>6</sub> ll <sub>4</sub> -Me-4	ČÍ	Ci
65	Me	ii	řie	ii	-ClizCalla-Offe-2	či .	Ci
166	Иe	Ï	Йe	Ĥ	-CllzCoH4-OMe-3	ci	Ci

No.	χı	χz	Y¹	γ²	R	R'	R²
167	Иe	11	Мe	H	-ClizCalla-One-4	Cl	CI
168	Мe	H	Иe	H	-Cl2Cl2C6H5	CI	CI
169	Иe	Ħ	Иe	H	Н	OCHF <sub>2</sub>	OCIIF <sub>2</sub>
170	Мe	H	Иe	H	Na	OCHF <sub>2</sub>	OCIIF <sub>2</sub>
171	Мe	H	Иe	H	K	OCIF <sub>2</sub>	OCIIF <sub>2</sub>
172	Мe	11	Иe	H	1/2Ca	OCIIF <sub>2</sub>	OCHF <sub>z</sub>
173	Me	H	Иe	Ħ	NH.	OCHF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
174	Иe	H	Иe	Ħ	MeNH <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>	OCIF <sub>z</sub>
175	Me	H	Иe	H	PrNH <sub>3</sub>	OCHF <sub>z</sub>	OCIF <sub>2</sub>
176	Мe	H	Иe	H	NH <sub>2</sub> CONH <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>	OCIF <sub>2</sub>
177	Мe	H	Me	H	Me	OCIF <sub>2</sub>	OCIIF <sub>2</sub>
178	Иe	11	Me	H	Et	OCIF <sub>z</sub>	OCHF <sub>z</sub>
179	Мe	H	Me	H	Pr	OCHF <sub>z</sub>	OCIF <sub>2</sub>
180	Иe	Ħ	Иe	g	i Pr	OCHF <sub>2</sub>	OCHF <sub>z</sub>
181	Иe	11	Me	H	-ClizClizCl	OCIF <sub>2</sub>	OCIF <sub>2</sub>
182	Иe	H	Иe	Ħ	-Cl <sub>2</sub> CCl <sub>2</sub>	OCIIF <sub>2</sub>	OCHF <sub>z</sub>
183	Мe	H	Me	Ħ	-CH <sub>2</sub> OCH <sub>3</sub>	OCHF <sub>z</sub>	OCIF <sub>2</sub>
184	Иe	H	Иe	H	-CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OCH <sub>2</sub>	OCHF <sub>z</sub>	OCHF <sub>2</sub>
185	Иe	Ħ	Me	И	-CH <sub>z</sub> SCH <sub>z</sub>	OCHF <sub>2</sub>	OCIF <sub>2</sub>
186	<b>fle</b>	H	Иe	11	-CH2C4H5	OCHF <sub>2</sub>	OCI IP z
187	Иe	Ħ	Мe	H	-CI12C4H4-C1-2	OCHF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
188	Иe	Н	Мe	H	-CH2C4H4-CI-3	OCIF <sub>2</sub>	OCIF <sub>2</sub>
189	Иe	H	Me	H	-CII_CoH4-CI-4	OCHF <sub>z</sub>	OCIF <sub>2</sub>
190	Иe	H	Мe	H	-CH <sub>2</sub> C <sub>4</sub> H <sub>4</sub> -Me-2	OCIF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
191	Иe	H	Иe	H	-CH <sub>x</sub> C <sub>4</sub> H <sub>4</sub> -Me-3	OCHF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
192	Мe	H	Me	H	-CH <sub>2</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> -Me-4	OCIF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
193	Мe	H	Мe	H	-CHzCaH4-OMc-2	OCIIF <sub>z</sub>	OCIF <sub>2</sub>
194	Иe	H	Иe	Ħ	-ClizCalla-Offe-3	OCHF <sub>2</sub>	OCIIF <sub>2</sub>
195	Иe	H	Иe	8	-CH <sub>2</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> -OMe-4	OCHF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
196	Иe	H	Иe	11	-CHzCHzCaHs	OCHP <sub>2</sub>	OCIF <sub>2</sub>
197	Иe	Иe	Н	H	R	0Me	0Me
198	Иe	Me	<b>{1</b>	H	Na	011e	0Me
199	Мe	Мe	H	Ĥ	PrNII.	0Me	0Me
200	Me	Me	Ï	H	Хe	0Me	0Me
201	Мe	Йe	H	H	Et	0Me	0Me
202	Иe	Иe	Ħ	H	-CH <sub>2</sub> OCH <sub>3</sub>	0Me	OMe

No.	X'	χz	Υ¹	Ϋ́z	R	R'	R²
203	Иe	Me	H	Н	-CII25CII3	0Me	0Me
204	Мe	Иe	H	Ħ	-ClizCeHs	0Me	0Me
205	Мe	Me	Н	11	-CH2C6H4-C1-2	Offe	OMe ~
206	Иe	Мe	H	H	-CH2Colla-CI-3	0Me	0Me
207	Мe	Me	Н	H	-CII2Coll4-C1-4	0Me	0Me
208	Мe	Me	H	H	-CllzCllzCalls	0%e	0Me
209	II	Н	Иe	Me	H	0Me	0Me
210	H	H	Мe	Me	Na	Offe	0Me
211	H	Н	Me.	Иe	PrNII.	0Me	0Me
212	Н	Ħ	Иe	Мe	Me	0Me	0Me
213	H	H	'Me	Me	Et	0Me	0Me
214	H	11	Мe	Мe	-CilzOCilz	0%e	0Me
215	H	H.	Иe	Me	-CH <sub>2</sub> SCH <sub>2</sub>	0Me	0Me
216	H	H	Me	Иe	-CIIzCaHs	0%e	0Me
217	H	H	Me	Me	-CII2C6H4-C1-2	0Me	0Me
218	H	!!	Иe	Me	-C112C6H4-C1-3	0Me	0Me
219	H	Н	Me	Me	-CH2C4H4-C1-4	0Me	0Me
220	H	H	Мe	Me	-CH2CH2CaH5	0Me	0Me
221	Мe	Мe	Me	H	II	0Me	0Me
222	Мe	Иe	Мe	Н	Na .	0Me	0Me
223 224	Me	Me	Мe	H	PrNH.	0Me	0Me
224	Мe	Мe	Мe	H	Me	0Me	0Me
<b>"</b>	Мe	Иe	Me	H	EL	0Me	OMe
226	Иe	Мe	Мe	11	-Cl <sub>2</sub> 0Cl <sub>2</sub>	0Me	0Me
cz.i	Мe	Мe	Иe	H	-Cll <sub>2</sub> SCH <sub>2</sub>	0Me	0Me
228	Иc	Me	Иe	П	-CH2Calls	0Me	0He
229	Мe	Me	Иe	H	-Cll2Coll4-C1-2	0Me	0Me
230	Мe	Иe	Иe	H	-ClizCella-C1-3	0Me	0Me
230 231	Me	Иe	Me	II	-CHzCalla-CI-4	0Me	0Me
232	Me	Мe	Мe	Ĥ	-CHzCHzCaHs	Office	0Me
233	H	Мe	Иe	Me	H	Office	0Me
234	H	Ne	Иe	Me	Na .	0/le	0/le
233 234 235	Ħ	Иe	Иe	Me	PrNII3	Offe	0Me
236	H	Иe	Мe	Иe	Иe	0Me	0Me
237	II .	Мe	Иe	Me	Et	0Me	0Me
238	Н .	Me	Иe	Иe	-ClizOCliz	0Me	0Me

No.	χı	Χz	y¹	γz	R	K,	K <sub>s</sub>
239	H	Мe	Me	Иe	-Cil <sub>2</sub> SCil <sub>3</sub>	0Me	0Me
240	H	Иe	Иe	Иe	-CH2C6115	0Me	0Me
241	H	Me	Me	Мe	-Cl12C6H4-C1-2	0Me	0Me
212	lt.	Иe	Мe	Me	-Cl1zCel14-C1-3	0Me	0Me
243	H	Мe	Me	Мe	-Cl1zC6H4-C1-4	0Me	0Me
244	H	Иe	Иe	Иe	-ClizCtizCalls	0Me	0Me
245	Мe	Мe	Мe	Мe	H	0Me	0Me
246	Иe	Мe	Иe	Мe	Na	0Me	0Me
247	Мe	Иe	Иe	Мe	¹PrNH <sub>2</sub>	0Me	0Me
218	Иe	Иe	Иe	Мe	Иe	0Me	0Me
249	Мe	Мe	Мe	Иe	Et .	0Me	0Me
250	Me	Иe	Мe	Иe	-Cliz0Cliz	0Me	0Me
251	He	Иe	Мe	Иe	-ClizSCliz	0Me	0Me
252	Иe	Иe	Мe	Иe	-ClizColls	0Me	0Me
253	Иe	Нe	Иe	Иe	-CH2C6  4-C1-2	0Me	0Me
254	Иe	Иe	Иe	Мe	-C112C6114-C1-3	0Me	0Me
255	Иe	Иe	Иe	Иe	-Cl1zCalla-C1-4	0Me	0Me
256	Иe	Мe	Иe	Иe	-alzalzcells	0Me	0Me
257	11	H	CF <sub>3</sub>	H	Ħ	0Me	OMe
258	Ħ	H	CF₃	Ħ	Na	0Me	0Me
259	II	H	CF <sub>3</sub>	Н	¹PrNH,	0Me	0Me
260	H	Ħ	CF,	11	Me	0Me	0Me
261	H	H	CF <sub>3</sub>	H	Et	0Me	0Me
262	[]	Ħ	CF <sub>3</sub>	H	-ClizOClia	0Me	0Me
263	H	H	CP <sub>3</sub>	Ħ	-CH <sub>2</sub> SCH <sub>2</sub>	0Me	0Me
264	H	Ħ	CF,	H	-ClizCells	0Me	0Me
265	H	H	CF <sub>3</sub>	Н	-CH2C4H4-C1-2	0Me	0Me
266	11	II.	CF <sub>3</sub>	Ħ	-CH2Coll4-CI-3	0Me	0Me
267	H	H	CF <sub>3</sub>	H	-CH2C+H4-C1-4	0Me	0Me
268	11	H	CF <sub>3</sub>	H	-CIIzCIIzCalis	0Me	0Me
269	Ħ	H	Ωĺ,	Н	H	Иe	Me
270	H	H	0013	H	Na	Иe	Me
271	fl	Ħ	CC12	H	K	Me	Me
272	H	H	C(13	H	1/2Ca	Me	Иe
273	Ħ	·H	CCI3	H	NH <sub>4</sub> ·	/le	· Me
274	11	И	0012	H	MeNH <sub>2</sub>	Me -	. Me

No.	X'	χ²	γı	Y²	R	R¹	Rz
275	II	H	0013	H	iPrNII,	Me	Me
276	H	H	ŒI.	11	NH 2CONII 3	Мe	Мe
277	II	IJ	$\infty$ 13	H	Иe	Me	Мe
278	H	8	ŒI.	H	Et	Иe	Иe
279	H	H	CC1,	Н	Pr	Иe	Иe
280	H	H	C(13	H	<sup>‡</sup> Pr	he	Мe
281	II	ij	CC13	H	-CHzCHzCI	Иe	Иe
282	H	8	0013	H	-CHzCC13	Мe	Иe
283	H	B	Ωl,	И	-Cll <sub>2</sub> 0Cll <sub>3</sub>	Нe	Me
284	H	H	CC13	H	-CHzCHzOCHz	Иe	Иe
285	II	H	C(13	H	-CHzSCH <sub>3</sub>	Me	Me
286	II	#	Ω13	H	-CH2C6H5	Иe	Иe
287	11	<u>U</u>	Œ1,	Ħ	-CHzCaH4-C1-2	Мe	Мe
288	H	Ħ	Ω13	H	-CH2C6H4-C1-3	Иe	Мe
289	II	II	CC13	Ħ	-C112C6H4-C1-4	Me	Me
290	11	H	CΩ1,	H	-CH₂C₄H₄-Me-2	Мe	Иe
391	H	H	CC13	H	-CH2Cell4-Me-3	Мe	Иe
292	H	II	CC1 2	Ħ	-Clf2CeH4-Me-4	Мe	Мe
333	H	H	0013	H	-CllzCalla-OMe-2	Мe	Мe
294	K	Н	0013	H	-CHzC6114-OMe-3	Иe	Иe
295 296	H	H	αı,	Ħ	-ClizColla-OMe-4	Иe	Иe
<b>≋</b> b	Ħ	H	C(13	H	-CllzCHzC6H5	Иe	Иe
97	H	H	Ωl,	H	11	0Me	0Me
298	H	H	CCI 2	11	Na	0Me	0Me
299	H	H	ΩI,	K	K	0Me	OMe
300	ii	H	CI2	H	1/2Ca	0Me	0Me
101	H	H	Ωl3	H	NII.4	0Me	0Me
02	H	H	C(12	П	MeNii₃	0Me	0Me
ί 103	H	11	CC13	H	PrNH3	0Me	0Me
04	II	H	œı,	H	NH2CONH2	0Me	0Me
05	H	H	CCI 3	H	Me	0Me	OMe :
906	H	H	αı,	H	Et	0Me	0Me
07	H	H	Ω1°	II	.Pr	0Me	0Me
908	H	H	CC1.	H	'Pr	0Me	0Me
09	H	H	ŒΙ,	H	-Cl2Cl2Cl	0ne	0Me
10	H	H	Ω13	H	-ClizCCl 3	OMe	0Me

No.	χ'	χz	Y'	y z	R	R1	Rz	
311	II	II	0013	H	-CHzOCH3	0Me	OMe	
312	11	11	CC13	Н	-ClizClizOCliz	0Me	0Me	
313	H	II	ŒI:	H	-ClizSCH3	0Me	0Me	
314	B	H	0013	H	-ClizCalls	0Me	0Me	
315	Ħ	H	Ωl,	H	-CH2C6  4-C1-2	0Me	0Me	
316	H	H	C(1)	!!	-CII2C6H4-CI-3	0Me	0Me	
317	H	R	ΩI3	Н	-Cll2Colla-C1-4	0Me	0Me	
318	11	H	C13	Н	-CHzCaHa-Me-2	0Me	0Me	
319	H	H	Cl <sub>3</sub>	H	-Cli <sub>2</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> -Me-3	0Me	0Me	
320	H	Н	Ω1,	H	-CllzCoH4-Me-4	0Me	0Me	
321	H	H	ΩI.	H	-Cll₂C₄ll₄-OMe-2	0Me	0Me	
322	H	H	CΙ <sub>2</sub>	H	-CH2C6H4-OMe-3	0Me	0Me	
323	11	H	CCI.	H	-CllzCalla-OMe-4	0Me	0Me	
321	H	H	ŒI.	H	-CH2CH2C6H5	0Me	0Me	
325	H	H	CCI 3	H	Ú	0Me	0Me	(+)
326	11	H	Cl.	H	Na	0Me	0Me	(+)
327	H	H	CC13	H	K .	0Me	0Me	(+)
328	H	Н	CI3	H	1/2Ca	0Me	0Me	(+)
329	H	H	Cl <sub>3</sub>	H	NII.	0Me	0Me	(+)
330	11	11	C13	H	McNII.	0Me	0Me	(+)
331	H	H	Ωl,	H	PrNII3	0Me	0Me	(+)
332	H	H	CC13	H	NII2CONH3	0Me	0Me	(+)
333	11	H	CC13	H	Me	0Me	0Me	(+)
334	II	H	0C1 3	Ħ	Et	0Me	0Me	(+)
335	H	H	Œ1,	H	Pr	0Me	0Me	(+)
336	11	H	Cl3	H	iPr	0Me	0Me	(+)
337	II	H	C13	H	-CHzCH2C1	0Me	0Me	(+)
338	H	Ħ	ŒΙ,	11	-Cl <sub>2</sub> CCl <sub>3</sub>	0Me	0Me	(+)
339	11	H	Œ13	H	-ClizOCliz	0Me	0Me	(+)
340	Н	H	ΩI,	H	-CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> OCH <sub>3</sub>	0Me	0Me	(+)
341	H	H	Œl,	H	-CllzSCH2	0Me	0Me	(+)
342	H	H	$\infty_{1_2}$	Ħ	-CH2C4II5	0Me	0Me	(4-)
343	H	H	Ω1,	H	-C11zC6H4-C1-2	0Me	0Me	(+)
344	II	H	CC1 3	H	-CH2C4H4-C1-3	0Me	0Mc	(+)
345	H	H	Ωl,	H	-Cl1zC6114-C1-4	0Me	0Me	(+)
346	II	Ħ	αı,	H	-CllzCalla-Me-2	0Me	0Me	(+)

No.	X'	χz	Y1	γ²	R	<b>R</b> '	Rz	
347	H	H	ŒI3	H	-CHzCell4-Me-3	0Me	0Me	(+)
348	H	Ħ	Cl3	H	-ClizCoH4-Me-4	0Me	0Me	(+)
349	H	R	CC13	Н	-ClizColla-OMe-2	0Me	0Me	(+)
350	Ħ	11	Cl2	H	-Cll <sub>2</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> -OMe-3	0Me	0Me	(+)
351	H	H	Œ1,	H	-CH2C4H4-OMe-4	0Me	0/le	(+)
352	H	H	Ωl,	H	-CllzCHzCells	0Me	0Me	(+)
353	Н	H	CC13	{}	11	0Me	0Me	(-)
354	H	H	0011	H	Na	0Me	0Me	(-)
355	Н	H	CC12	Н	K	0Me	0Me	(-)
356	IJ	Ц	ΩI3	H	1/2Ca	0Me	Offic	(-)
357	H	R	CCI.	Ĥ	NH.	0Me	0Me	(-)
358	H	Ĥ	Cl.	ï	MeNil <sub>2</sub>	0Me	0Me	(-)
359	Ĥ	Ï.	αı,	Ĥ	PrNH <sub>2</sub>	0Me	0Me	(-)
360	H	Ĥ	Œ1,	H	NH2CONH2	0Me	0Me	(-)
361	Ï	Ĥ	OCI 3	Ĥ	Me	0Me	0Me	(-j
362	H	H	CC1 <sub>2</sub>	Ħ	Et.	Offic	0Me	(-)
363	Ï	ii	ŒI.	Ĥ	Pr	0Me	0Me	(-í
364	H	H	Œ13	ï	iPr	0Me	0Me	(-)
365	ii	íi	Œl3	ij	-CHzCHzC1	0Me	0Me	(-)
366	H	H	Œi,	Ä	-CH <sub>z</sub> CCI <sub>2</sub>	0Me	0Me	(–í
367	Ĥ	H	αcι.	Ä	-Cl20Cl3	0Me	0Me	(-)
368	H	Ĥ	ŒI,	Ä	-CH2CH2OCH3	0Me	0Me	(-)
369	Ĥ	ii	Œi,	ü	-CII,SCII,	0Me	0Me	(– <u>)</u>
370	Ħ	ä	Œi,	Ï	-CH <sub>2</sub> C <sub>6</sub> H <sub>3</sub>	0Me	0He	(–í
371	ij	ii	Œl <sub>2</sub>	ij	-CH <sub>2</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> -C1-2	0Me	0Me	(-í
372	H	ii	Œi,	Ä	-CH <sub>2</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> -CI-3	0Me	0Me	(-)
373	Ä	Ĥ	Œi,	ii	-ClizCalla-C1-4	0he	0Me	(-)
374	ï	ï	ŒI.	Ï	-CH <sub>2</sub> C <sub>A</sub> H <sub>4</sub> -Me-2	0%e	0Me	(-)
375	й	Ä	OCI 3	Ä	-CH <sub>2</sub> C <sub>4</sub> H <sub>4</sub> -Me-3	01€ 0Me	01/e	( <u>-</u> )
376	H	H	Œi,	Ä	-CH <sub>2</sub> C <sub>4</sub> H <sub>4</sub> -Me-4	0Me	01ic	(∸)
377	Ä	Ä	CC1 <sub>2</sub>	Ä	-CH <sub>2</sub> C <sub>4</sub> H <sub>4</sub> -OMe-2	0Me	0Me	(-)
378	H	Ä	0013	Ä	-Cll <sub>2</sub> C <sub>4</sub> H <sub>4</sub> -OMe-3	0/le	0/1e	(~)
379	Ä	н	OC1 1	H	-CH <sub>2</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> -OMe-4	OMe	0Me	(-)
380	H	Ĥ	αci,	Ä	-CilzCilzCalls	0Me	0Me	(–)
8î	Ä	H.	Œ13	Ä	H	CI	Ci	` '
382	Ï	H	ŒI.	H	. Na	.ci	- CI	

No.	X'	Χ²	Y1	γz	R	R'	R²
383	H	H	Œi,	H	K	CI	CI
384 385 386	#	ii.	ŒΙ,	H	1/2Ca	Cl	CI
385	11	Ħ	$\infty$ 13	H	NII.	CI	CI
386	Ħ	Н	CC1 2	H	MeNH₃	CI	C1
387	II	H	CC13	H	'PrNII₃	Cl	CI
388	H	II.	0013	H	NIIzOONII3	CI	CI
389	В	H	CCI 2	II	Me	CI	Cl
390	П	H	0012	11	Et	CI	CI
391	П	11	CCI 3	H	Pr	Cl	CI
392	[]	Н	0C1 <sub>3</sub>	- Н	'Pr	CI	CI
393	H	11	CC13	II	-Cli₂Cli₂Cl	C1	CI
304	11	H	OC1 2	H	-Cl2CCl3	CI	CI
395	11	H	$\infty$ 13	H	-ClizOClia	CI	CI
396	H	Ħ	Ωl,	Ħ	-CH2CH2OCH3	CI	Cl
397	H	H	Ωi₃	H	-Cli2SCH3	CI	CI
338	B	<b>\$1</b>	CC12	H	-ClzCells	CI	CI
399	H	H	Cl <sub>3</sub>	H	-Cli2C4H4-C1-2	Cl	CI
400	H	ŧI	0013	H	-CIIzCaH4-C1-3	CI	C1
401	II	Н	αi₃	H	-ClizCalla-Cl-4	CI	Cl
402	H	Ħ	Ω1,	Ħ	-CH2C6H4-Me-2	CI	Cl
403	H	H	CC13	H	-CllzColla-Ne-3	CI	Cl
404	Н	H	Ω1 <sub>3</sub>	H	-Cll <sub>z</sub> C <sub>6</sub> ll <sub>4</sub> -Me-4	CI	CI
405	H	H	CC1 3	H	-CllzCell4-OMe-2	Cl	Cl
40G	11	<b>F</b> ]	αı,	18	-CHzC6114-OMe-3	CI	CI
407	11	H	CCI 3	H	-Cli <sub>2</sub> C <sub>6</sub> li <sub>4</sub> -OMe-4	Cl	C1
408	11	Ħ	C(13	H	-Cl2Cl2Calls	CI	CI
409	Н	H	CC1 3	H	H	OCHF <sub>z</sub>	OCHF <sub>z</sub>
410	H	H	$\infty$ 13	Н	Na	OCIF <sub>z</sub>	OCHF <sub>2</sub>
411	II	Н	CCI 3	Ħ	K	OCHF <sub>z</sub>	OCIIF <sub>2</sub>
412	H	<b>11</b>	Ωl,	H	1/2Ca	OCHF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
413	H	H	Cl <sub>3</sub>	Н	NH4	OCIIF <sub>2</sub>	OCIF <sub>2</sub>
414	11	H	œi,	H	MeNII:	OCHF <sub>2</sub>	OCIIF <sub>2</sub>
415	H	Ħ	CC1 3	H	PrNII3	OCHF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
416	11	Ħ	ΩI,	11	NII2CONII3	OCIIF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
417	H	H	CC1 3	H	Me -	OCHF <sub>2</sub>	OCHF 2
418	H	H	αı,	ß	Et ···	-OCHF2 -	OCHF <sub>z</sub>

No.	χ'	Χ²	Y'	γ²	R	R*	R²
419	H	R	CC13	11	Pr	OCIF <sub>2</sub>	OCIF <sub>2</sub>
420	Н	H	CC13	Н	<sup>i</sup> Pr	OCHF <sub>z</sub>	OCHF <sub>z</sub>
421	Ħ	Ħ	CCI 2	Ħ	-CilzCilzCi	OCHF2	OCHF <sub>2</sub>
422	H	• н	CI.	H	-Cl <sub>2</sub> CCl <sub>3</sub>	OCIF <sub>2</sub>	OCIIF <sub>2</sub>
423	Ħ	H	CC13	Ħ	-CHzOCH3	OCIIF <sub>2</sub>	OCIF <sub>2</sub>
424	11	H	c130	H	-CHzCHzOCH3	OCHF <sub>z</sub>	OCHF <sub>z</sub>
425	H	Ħ	CCΙ,	11	-Cll <sub>2</sub> SCll <sub>3</sub>	OCHF <sub>z</sub>	OCHF <sub>2</sub>
426	Н	H	CC1 3	Ħ	-ClizColls	OCIF <sub>2</sub>	OCHF <sub>z</sub>
427	11	Н	$\infty$ 12	fl	-Cl1zC6114-C1-2	OCHF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
428	Ħ	li	c133	H	-CH2C6H4-C1-3	OCHF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
429	H	Ħ	œ١,	Н	-Cl12Colla-C1-4	OCIIF <sub>2</sub> ·	OCIF <sub>2</sub>
430	H	H	CCI 2	H	-CH2CoH4-Me-2	OCHF <sub>2</sub>	OCHF <sub>z</sub>
431	Ħ	H	$\infty$ 13	II	-ClizCalla-Ne-3	OCHF <sub>2</sub>	OCIF <sub>z</sub>
432	Н	11	CC13	H	-CH <sub>2</sub> C <sub>4</sub> H <sub>4</sub> -Me-4	OCIF <sub>2</sub>	OCHF <sub>2</sub>
433	11	JI.	Ωl <sub>3</sub>	H	-Cll <sub>z</sub> C <sub>6</sub> ll <sub>4</sub> -OMe-2	OCHF <sub>2</sub>	OCIF <sub>z</sub>
434	IJ	H	C(1,	H	-CII2C4II4-OMe-3	OCHF <sub>2</sub>	OCHF <sub>z</sub>
435	H	11	Ω13	Н	-CllzCbH4-OMe-4	OCUF,	OCHF <sub>2</sub>
436	Ħ	H	Œl3	H	-CH2CH2Calls	OCIF <sub>2</sub>	OCIF <sub>2</sub>
437	H	11	CN	Ħ	Ħ	0Me	0Me
438	H	H	CN	Ħ	Na	0Me	0Me
439	H	H	CN	H	1PrNII3	0Me	0Me
440	Ħ	H	CN	H	Me	0Me	0Me
441	H	. 8	CN	H	Et	0Me	OMe ·
442	11	Н	CN	H	-Cil <sub>2</sub> OCil <sub>3</sub>	0Me	0Me
443	11	Ħ	CN	H	-CHzSCH2	0Me	OMe
444	H	H	CN	H	-Cll <sub>2</sub> C <sub>6</sub> ll <sub>5</sub>	011e	0Me
445	H	H	CN	11	-CH2C4114-C1-2	0Me	0Me
446	H	H	CN	H	-CllzCall4-C1-3	0%e	0Me
447	II	H	CN	H	-CILEC.II.4-C1-4	0Me	0Me
448	H	H	CN	Ħ	-CHzCHzCoHs	0Me	0Me
449	H	Ħ	cllex	Н	[[	OMe	0Me
450	H	11	cilex	H	Na	0Me	0Me
451	11	H	cliex	H	iPrM13	0Me	0Me
452	H	II	cliex	Ħ	Me	0Me	0Me
453	H	Ħ	<sup>c</sup> flex	ll .	Et	OMe .	Offic
454	Н	H	cilex	Ħ	-CH <sub>2</sub> OCH <sub>2</sub>	0Me	0Me
455	H	H	<sup>c</sup> llex	H	-CH2SCH3	0Me	0Me

No.	χı	χ²	٨ı	Y²	R	R <sup>t</sup>	₽z
456		Н	<sup>c</sup> Hex	Н	-Cll <sub>2</sub> C <sub>6</sub> ll <sub>5</sub>	0Me	One
457	Ħ	Ħ	cllex	Н	-CllzCall4-C1-2	0Me	0Me
458	H	H	<sup>c</sup> Hex	H	-CII2C6H4-C1-3	0Me	0Me
459	H	Ħ	cllex	H	-CII2C6H4-CI-4	0Me	0Me
460	11	11	cllex	H	-Cll2CH2Call5	0Me	0Me
461	•Pr	Ħ	Иe	H	Ħ	0Me	0Me
462	iPr	H	Me	H	Na	0Me	0He
463	iPr	Ħ	Иe	11	'PrNIIa	0Me	0Me
464	·Pr	B	Me	11	Me	0/le	0%e
465	¹Pr	Ħ	Мe	П	Et	0Me	0Me
466	iPr	H	Мe	11	-ClizOCliz	0Me	0/le
467	iPr	Н	Иe	li .	-CH <sub>2</sub> SCH <sub>2</sub>	0Me	0Me
468	'Pr	Н	Me	H	-Cli2Calls	0Me	0Me
469	iPr	Н	Me	II.	-ClizColla-C1-2	OMc ·	0Me
470	Pr	11	Me	- 11	-CllzCella-C1-3	0Me	0Me
471	*Pc	li	Me	11	-Cll2Call4-C1-4	0Me	0Me
472	Pr	H	Me	H	-CllzCllzCalls	OMe:	0Me
473	15	11	<sup>L</sup> Bu	11	Н	0)1c	0Me
474	H	H	•Bu	H	Na	0Me	0Me
475	B	H	<sup>t</sup> Bu	H	iPrNH <sub>2</sub>	0Me	. One
476	11	[]	· LBa	H	Me	0Me	0Me
477	11 .	- 11	<sup>€</sup> Bu	H	Et	0Me	0Me
478	Ħ	Н	L Bu	H	-CHzOCH3	0Me	0Me
479	H	11	¹Bu	H	-CH <sub>2</sub> SCH <sub>3</sub>	0Me	0Me
480	H	H	⊾Bu	H	-Cll2Colls	0Me	0Me
481	II	H	€Bu	H	-CH2Calla-C1-2	0Me	0Me
482	Н	H	⊾Bu	Н	-CH2CoH4-C1-3	0Me	0Me
483	II	H	<b>⊾</b> Bu	H	-Cl <sub>2</sub> C <sub>6</sub> ll <sub>4</sub> Cl-4	0Me	0Me
484	Ш	H	⊾Bu	Я	-CHzCHzCalls	0Me	0Me
485	H	Ħ	iPr	B	H	0Me	0Me
486	H	H	•Pr	H	Na	0Me	.OMe
487	Ħ	H	*Pr	H	iPrNII3	0Me	0Me
488	11	11	i Pr	H	Me	0Me	0Me
489	Н -	H	¹Pr	35	Et	0Me	0Me
490	H	Н	i Pr	H	-ClizOCliz	0Me	0Me
491	H	Ħ	iPr	Ħ	-ClizSCliz	0Me	0Me

No.	χι	χz	Y'	γ²	R	R'	R²	-	No.	No. X'	No. X' X²	No. X' X' Y'	No. X' X <sup>z</sup> Y' Y <sup>z</sup>	No. X' X <sup>z</sup> Y' Y <sup>z</sup> R	No. X' X <sup>z</sup> Y' Y <sup>z</sup> R R'
192	H	11	iPr	H	-ClaCalls	0Me	0Me		528	528 II	528 II H	528 II H -ClizSMe	528 II H -ClizSte II	528 II H -CH2SMe H -CH2Calls	528 II H -Cli2SMe H -Cli2Calla OMe
193	Ä	H	iPr	ü	-ClizCella-C1-2	0Me	One One		529						
4	Ï	Ĥ	Pr	ï	-CH <sub>2</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> -C1-3	OMe	Offic		530						
	Ä	ä	iμ̈́r	H	-ClizC6H4-C1-4	One	One One		531						
196	Ï	Ĥ	i Pr	ii	-ClzClzCalls	0Me	One One		532	532 ii	532 11 11	532 II II -CII <sub>z</sub> SMe	532 II II -CII <sub>2</sub> SNe II	532 II II -CII2SNO H -CII2CAII5	532 II II -CIIzSMe II -CIIzCIIzCAIIs One
97	E <sub>Bu</sub>	Ï	ιβu	ii	[]	0Me	0/1e		533						
98	⊾Bu	Ĥ	*Bu	ii	 Na	0Me	OMe	534		ü					ii angri diag ti
99	¢Bu	ï	<sup>L</sup> Bu	Ï	PrNII.	0He	OMe.	535		ï					
Õ	¹Bu	H	⊾Bu	ii	Me	Office	One One	536		Ü					
ī	¢Bu	Ĥ	<sup>L</sup> Bu	ï	Ēt	0Me	01/e	537		ï					
2	⊾Bu	ij	₽Bu	ii	-ClzOClz	0Me	0Me	538		ij					
3	*Bu	Ï	¹Bu	Ï	-Cl <sub>2</sub> SCl <sub>2</sub>	0Me	0Me	539							
ÕÃ	*Bu	ii	₽Bu	ii	-Cl <sub>2</sub> C <sub>6</sub> ll <sub>5</sub>	0Me	Office Office	540		H					
15	*Bu	Ä	¹Bu	H	-ClzCella-C1-2	0Me	Office Office	540 541		Ä					
06	⊾Bu	Ä	<sup>ւ</sup> Bu	ii	-ClizCalla-C1-3	0Me	One One	542		11	H H	II II -CARRANCE);			H H -CII-N (Ne) - H -CII-Calla - CI - 3 OMe
Õ	¹Bu	ii	∟Bu	ij	-CH2Calla-C1-4	Offic	0Me	543		li					
08	t Bu	Ü	<sup>L</sup> Bu	ii	-ClzClzCalls	0Me	0Me	543 544		ï					
<u> </u>	H	ï	-Cll <sub>z</sub> 0Me	ï	H	0Me	0Me	545		Ph					
Õ	Ä	Ä	-CII <sub>2</sub> ONe	Ä	Na Na	0Me	0Me								
ĭ	H	ä	-Clizone	H	PrNII.	One One	one One	546		Ph					
2	ï	ä	-Citzone -Citzone	Ĥ	rrans Me	one OMe	une OMe	547		Ph					
	H	H	-cii₂one -cii₂one	ii	ne Et			548		₽ħ					
	H	A H	-Clizone	11		OMe	OMe	549		Ph					
	H	n H	-uızune. -Clizone		-CH <sub>2</sub> OCH <sub>3</sub>	OMe	OMe OM	550		Ph			•		
5	n H	n H		H	-CH <sub>2</sub> SCH <sub>2</sub>	0Me	01/e .	551		Ph					
	ä	B	-CII <sub>2</sub> OMe	Ħ	-Cl <sub>2</sub> C <sub>6</sub> H <sub>5</sub>	OMe	OMe	552		Ph					
8	H	H	-ClizOMe -ClizOMe		-CH2C6H4-C1-2	OMe	0Me	553		Ph					
	11			H	-Cli2Call4-Cl-3	0Me	0Me	554		Ph					
		11	-Cllz0Me	Ħ	-Cl <sub>2</sub> C <sub>4</sub> ll <sub>4</sub> -Cl-4	0Me	01/e	555	P						
2U 21	H	11	-ClizOMe	!!	-ClaClaCells	Offe	0Me	556	P						
	H	#	-ClizSMe	H	H	0Me	0Me	557		'n					
	H	H	-CH₂SMe	11	Na in m	0Me	0Me	558		Ph					
	H	H	-Cli₂SMe	H	¹PTNH₃	0Me	0Me	559		Ph					
	H	H	-Cll <sub>2</sub> SNe	ii	Me	0Me	011e	560		Ph					
	H	H	-CII <sub>2</sub> SMe	ii	Et	0Me	0Me	561		Ph					
	H	H	-ClizSMe	II -	-Cl <sub>2</sub> OCl <sub>3</sub>	- 0Me	OMe	562		Pb					
	H	H	-CilzSMe	H	-Cl*2CH******	_0Me	.= OMe	56	i3	53 Ph	53 Ph II	63 Ph II - Ke	63.Ph II - Ke Fi	53. Ph ll - Ke Hi -CH₂SCH₂	53 Ph II - Me II -CH₂SCH₃ 0Me

												•			
No.	X'	Χ²	γ·	γ²	R	R1	8 <sub>z</sub>	No.	χı	χ²	уı	γ²	R	R۱	R²
564	Ph	II	Мe	11	-CII2Colls	0Me	0Me	600	-ClizCl=Cliz	Н	Me	11	-CII <sub>2</sub> C <sub>6</sub> II <sub>5</sub>	0Me	Offe
565	Ph	11	Иe	H	-CH2C6114-C1-2	0Me	0Me	601	-ClzCl-Clz	H	Иe	H	-CH2C6H4-C1-2	0Me	0Me
566	Ph	H	Иe	H	-CH2CoH4-C1-3	0Me	0Me	602	-ClizCH=CHz	H	Иe	Н	-CllzCalla-Cl-3	Offe	Offe
567	Ph	H	Мe	H	-Cll2Coll4-C1-4	0Me	0Me	603	-alzal-alz	R	Иe	H	-CllzCalla-C1-4	0Me	0Me
568	Ph	H	Me	R	-CHzClzCalls	0Me	0Me	604	-ClizCli=Cliz		Me	Ä	-ClizClizCells	0Me	0Me
569	Иe	Иe	Ph	H	H	0Me	0Me	605	0Me	Ì	Иe	II	H	0Me	Offe
570	Мe	Мe	Ph	Ħ	Na	0Me	0Me	606	0Me	Н	Me	H	Na	0Me	0%e
571	Иe	Иe	Ph	H	¹PrNH₂	0Me	0Me	607	0Me	H	Иe	H	PrNIIs	0Me	0Me
572	Me	Me	Ph	Н	Me	0Me	0Me	608	0Me	Ĥ	Me	Ĥ	Me	0Me	0Me
573	Мe	Иe	Ph	H	EL	OMe	0Me	609	0Me	Ĥ	Жe	jį	EL	0Me	0Me
574	Me	Мe	Ph	11	-Cli20Cli2	0Me	0Me	610	0%e	ä	Иe	Ĥ	-ClizOClia	0Me	OMe
575	Me	Иe	Pħ	Я	-Cl <sub>2</sub> SCl <sub>2</sub>	0Me	0Me	611	0Me	ü	Мe	H	-Cl <sub>2</sub> SCl <sub>3</sub>	0Me	0Me
576	Мe	Мe	Ph	H	-ClizCells	0Me	0Me	612	0Me	Ĥ	Me	Ĥ	-Cll <sub>2</sub> C <sub>b</sub> ll <sub>5</sub>	0Me	0Me
577	Мe	Иe	Ph	Ħ	-CII2C4114-C1-2	0Me	0Me	613	01/e	Ĥ	Иe	H	-Cl <sub>2</sub> C <sub>6</sub> ll <sub>4</sub> -C1-2	0Me	0%e
578	Иe	Мe	Ph	H	-ClizColla-C1-3	0Me	OMe	614	0Me	Ĥ	Me	ii	-Cl <sub>2</sub> C <sub>6</sub> ll <sub>4</sub> -Cl-3	0Me	0Me
579	Me	Иe	Ph	8	-Cll2Call4-C1-4	0Me	0Me	615	011e	ü	Me	н	-ClizCella-C1-4	0Me	OMe
580	Me	Мe	Ph	ΙÏ	-ClizCHzCalls	OMe	0Me	616	0Me	Ĥ	Мe	ii	-ClaClaCalla	0Me	0Me
581	-Cll <sub>z</sub> Ph	II	Мe	H	В	0Me	0Me	617	H	Ä	-COOH	H	11	0Me	0Me
582	-Cll₂Ph	Ħ	Иe	H	Na	Offe	0Me	G18	ii	H	-000Me	Ĥ	Me	Offic	0Me
583	-CH <sub>z</sub> Ph	#	Иe	R	PrNII3	0Me	0Me	619	Ü	H	-COOEt	ï	Et	0Me	0/1e
584	-Cll <sub>z</sub> Ph	H	Иe	E	lle	0Me	0Me	620	ij		-CH2COOH	й	ĬĬ	0Me	0Me
585	-CllzPh	Н	Me	Я	Et	Offe	0Me	621	ä		-Cil <sub>z</sub> COOMe	ij	iie	0Me	0/le
586	-Cll <sub>z</sub> Ph	Ĥ	lle	H	-Cil <sub>2</sub> OCil <sub>3</sub>	OMe	0Me	622	Ä		-CH2COOEt	ii	Ĕĭ	0Me	0Me
587	-CllzPh	H	Иe	H	-Cll <sub>2</sub> SCll <sub>3</sub>	OMe	0Me	623	и́е Ме	Ĥ	-00011	Ï	H	0Me	0Me
588	-CH <sub>z</sub> Ph	H	Иe	Ĥ	-Cll2Cell5	0Me	0Me	624	Me	ii	-000%e	ii	Йe	0Me	0Me
589	-Cll <sub>z</sub> Ph	Ĥ	Me	Ĥ	-Cli2Cell4-C1-2	Offe	0Me	625	Иe	ï	-C008t	Ä	ĔĽ	0Me	One One
590	-CH₂Ph	Ĥ	Иe	ij	-CH2C6114-C1-3	0Me	0Me	626	-COOH	Ĥ	Ph	ii	H	0Me	0Me
591	-CHzPh	Ĥ	Me	Ä	-ClizColla-Cl-4	Offe	0%e	627	-ClizC00Me	Ä	Иe	я	iie Ne	Offe	0Me
592	-CH <sub>z</sub> Ph	Ĥ	Иe	Ĥ	-ClizClizCells	OMe	0Me	628	-Cl2COOEt	ii	Ме	ii	Ĕt	0Me	0Me
593	-ClizCl=Cli		Me	H	11	0Me	0Me	629	-0001e	Ä	Мe	ä	Me	0Me	0Me
594	-CllzCH=CH		Йe	Ä	Na	0%e	OMe	630	-COMe	H	Йe	й	8	0Me	0Me
595	-alzal=al		Нe	ii	PrNII.	OMe	0Me	631	-COMe	Ĥ	Мe	ï	Me	0Me	One
596	-CH2CH=CII		Иe	Ä	Me	OMe	Offe	632	-COMe	Ä	ле Ме	ij	Et	OMe	Offe
597	-alzal-al		Me	H	Ēt	Offe	0Me	633	-000He	Ä	Pr	ï	Me	0Me	0Me
598	-alzal-al		Мe	Η̈́	-ClizOCliz	0Me	0Me	634	-C00Et	H	i Pr	ii	Et	OMe	OMe
599	-CH_CH_CH		li€ Me	H	-ClizSClia	One	0Me	635			OMe It	H	Me	OMe	. Office
~~		- "			GII ZOONI J	5, P		w	WANTE -CI	. 200	OIRC II	П	ric .	OUR	UFE

73	2	表

No.	Χı	χz	Y1	Y²	R	¥,	R2
636	-C00Et	-CllzCOOEt	11	Н	Et	Offe	0Me
637	-C00Me	-CitzCOOMe	Me	Ħ	Иe	0Me	0Me
638	-C00Et	-CH2COOEt	Мe	H	Et	0Me	OMe
639	-000Me	-CllzCOOMe	Ph	H	He	0Me	OMo
640	-000Et	-ClizCOOEt	Ph	R	Et	0Me	0Me

上記第1表において(+)は光学活性体で右旋性を表し、 (-)は左旋性を表す。Meはメチル基、Biはエチル基、 Prはプロビル基、iPrはイソプロビル基、iPuはターシ +リーブチル基、Phはフェニール基を表す。

(以下余白)

No.		物(	性 値	
28	n p <sup>20</sup>	1.4095	[α] <sub>0</sub> <sup>21.</sup>	+12.83 (C=1.091 CIC1 <sub>3</sub> )
40	n p²3	1.4915	$[\alpha]_0^{22.2}$	-13.61 (C=1.109 CliC1 <sub>3</sub> )
64	n p²3	1.4890	[α] p <sup>23. 4</sup>	+ 6.18 (C=1.099 CHCI <sub>3</sub> )
76	n 021	1.4873	$[\alpha]_0^{23.4}$	- 6.27 (C=1.074 CHCl <sub>3</sub> )
122	n p²°	1.4864		
200	融点	76.0 ~E	0.0°C	
26i	n p z i	1.4535		
305	融点	61.0 ~6	3.0℃	
176	n p² 1	1.4878		•
518	确点	57.0 ~6	1.0℃	
522	n p zo	1.4823		
325	随点	56.0 ~5	3.0℃	
527	融点	65.0 ~7	0.0℃	
337	N p zo	1.4864		

		郭	3	表			
化	有の	,	y	カ	1	^	1
合	効 処	٤	٤	t	ヌ	丰	ヌ
物	成 理	I	シ	ッ	ホ	9	ガ
No.	分量		バ	IJ	ゥ	×	ラ
				グ	ズ	#	シ
	g/7-11			ታ	+	1	
122	25.0	5	5	5	5	3	5
	6.3	5	5	4	5	5	4
305	12.5	5	5	5	5	5	5
	25.0	5	5	5	5	5	5

		第	4	麦				
化	有の	,	×	カ	カ	1		
合	効処	F.	٤	ラ	47	ヌ	+	7
物	成 理	I	シ	ス	ッ	ホ	Í	<b>t</b>
Na.	分 量		バ	L	ij	ゥ	x	=
				*	1	ズ	+	ن
	g/7-f	}			ታ	+	ŋ	
122	25.0	4	3	3	5	5	2	5
305	25.0	5	3	5	4	5	3	4

第1頁の続き

50 Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

C 07 D 239/60

6529-4C

@発 明 者 縄 巻

埼玉県南埼玉郡白岡町大字白岡1470 日産化学工業株式会 勤

社生物科学研究所内

⑫発 明 者 渡 辺 重 臣 埼玉県南埼玉郡白岡町大字白岡1470 日産化学工業株式会

社生物科学研究所内

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.